

# 文化連盟の主催事業をご紹介

## 総合文化祭、文化探訪、活動助成金

文化連盟とは、どのような活動を行っている団体なのでしょうか？ ここでは、文化連盟の主な事業等をご紹介します。

### ●大任町総合文化祭

総合文化祭は、毎年、11月3日と4日の2日間、レインボーホールで開催してい



▲昨年度の総合文化祭（展示発表）の様子

文化連盟は、毎年、11月3日と4日の2日間、レインボーホールで、作品展示は3日、4日の2日間、B&G体育館で行われ、町内外からたくさん的人が訪れ、賑わいを見せます。

### ●春季・秋季文化探訪

町内及び町外の文化財などを訪問し、会員の皆さんの文化に対する造詣を深めてもらおうと

いう趣旨で、春と秋の年2回開催しています。

平成25年度の春季文化探訪は昨年5月17日に「大行事地区の自然・文化を訪ねて」と題して、小林から大峰、日向峠を越えて福田、西白土を経由し、八郎墓や炭鉱跡地、イチイガシなど町内の文化財を訪ね歩きました。

芸能発表は3日のみレインボーホールで、作品展示は3日、4日の2日間、B&G体育館で行われ、町内外からたくさんの人が訪れ、賑わいを見せます。

### ●活動助成金

文化連盟に加入している各種団体の育成および組織拡充の推進を目的とした助成金の交付を行っています。

対象となるのは、それぞれの代表者の下で、定期的に活動を行なっている会員数3名以上の団体で、会費を完納していることが条件となります。

助成金額は前年度の会員数によって決定し、会員が3人から10人の団体で1万円、11人から30人で2万円、31人以上で3万

ホールで開催している文化連盟の代表的な事業であると同時に加盟している各部会がそれぞれの一年間の成果を発表する場でもあります。

文化探訪は、本年度も役員会で行き先を検討し、昨年と同じ時期に募集をする予定です。

参加人数は16人でした。秋季文化探訪は「宗像～海上交通の神を訪ねて」と題し、昨年11月13日に開催。こちらは38人の参加があり、観光バス2台で宗像大社を訪ね、海の駅むなかた館で宗像の歴史や文化を学習。その後、鎮国寺や山田地蔵尊を廻るという盛りだくさんの内容で、大変好評でした。

文化連盟に加入している各種団体の育成および組織拡充の推進を目的とした助成金の交付を行っています。

対象となるのは、それぞれの代表者の下で、定期的に活動を行なっている会員数3名以上の団体で、会費を完納していることが条件となります。

助成金の予算は30万円を限度とし、この額を超える申請があつた場合は、助成金の額を減らして支給します。昨年度を例にとると、予算30万円に対し申請額45万5千円でしたので、支給額は65%、1万円のところ6千500円の支給となりました。



▲春季文化探訪で訪れた八郎墓

#### ■問い合わせ

TEL 63-2242  
文化連盟事務局

詳しくは事務局までお問い合わせください。